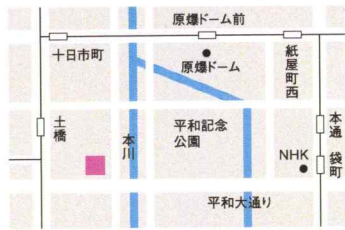


本社



〒730-0854
広島市中区土橋町7番1号
● 経営管理本部
● お客さま・営業本部
● メディア事業本部

南支局



〒734-0001
広島市南区出汐2丁目3番24番
● 技術本部
● お客さま窓口

安佐南支局



〒731-0154
広島市安佐南区上安1丁目
16番14号 ロードワイドビル102
● お客さま窓口

廿日市支局



〒738-0024
廿日市新宮1丁目13番26号
廿日市メディアステーション2階
● お客さま窓口

大竹メディアステーション



〒739-0611
大竹市新町1丁目8番24号
大竹メディアステーションみくらす
● お客さま窓口

地域とともに歩み
平和で明るい未来を拓く

ご挨拶

1984年12月に中国新聞グループとして株式会社中国ケーブルビジョンが設立され、広島市でケーブルテレビ事業が始まりました。

その後、2004年4月までに広島都市圏に6社のケーブルテレビ会社が開局し、事業統合を経て、2006年4月に2社となりました。

ケーブルテレビ事業開始以来、地域の皆さま、ご加入の皆さまのご愛顧に支えられ、大きく成長することができましたこと、誠にありがとうございます。

さて、2014年6月に「ちゅピCOM」として新たな歩みを始めた、株式会社ちゅピCOMふれあいと株式会社ちゅピCOMひろしまは、10月1日をもって合併し、株式会社ちゅピCOMとして、広島市、廿日市市、大竹市、安芸郡府中町、海田町をカバーする中国地方最大*のケーブルテレビ局となりました。

これまで結んでいただいた地域の皆さまとのつながりを大切に、ICT事業者として、地域DX推進の一翼を担うべく努めて参りますので、変わらぬご理解、ご支援のほどお願い申し上げます。

2020年10月

株式会社ちゅピCOM

ここ
私たちは広島にいます。

株式会社 **ちゅピCOM**



*接続世帯数、インターネット加入者数で中国地方最大となります。

会社概要

社名	株式会社ちゅピCOM
本社所在地	〒730-0854 広島市中区土橋町7番1号 TEL:082-296-5550 FAX:082-296-5565
事業目的	一般放送事業(ケーブルテレビサービス) 電気通信事業(ケーブルインターネットサービス、 IP電話サービス)
売上高	65億円(2019年度実績) ※合併前のちゅピCOMふれあい・ひろしま2社合計
資本金	1億円(2020年10月1日現在)
株主	(株)中国新聞社、(株)エディオン、JA広島市、 中国電力(株)、(株)中国新聞文化事業社 ほか47団体
サービスエリア	広島市・廿日市市・大竹市・安芸郡府中町・安芸郡海田町



※一部の地域を除く

役員一覧

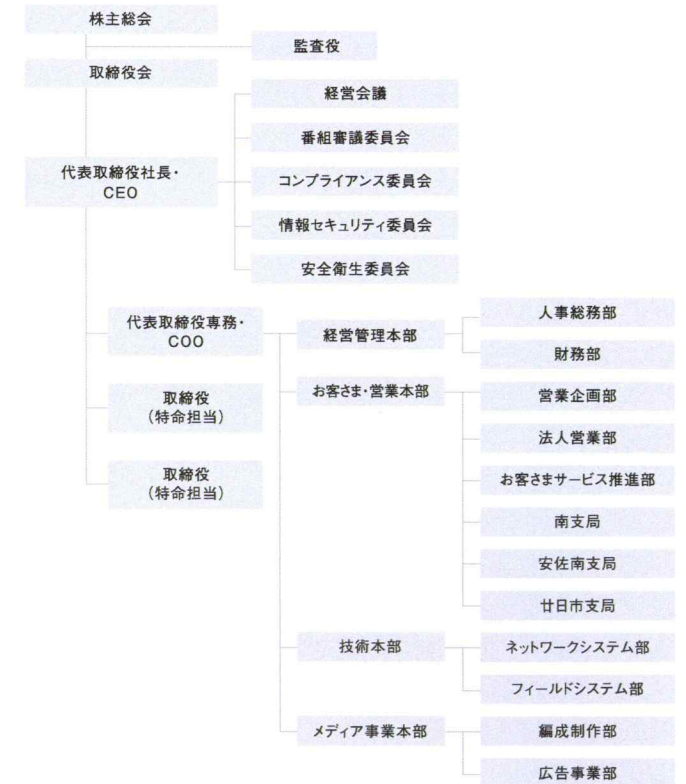
取締役	
代表取締役社長・CEO	浅井 幹夫
代表取締役専務・COO	中谷 博之
取締役(特命担当)	川島 宏治
取締役(特命担当)	篠井 和夫
取締役(非常勤)	久保 允誉
取締役(非常勤)	岡島 鉄也
取締役(非常勤)	吉川 清二
取締役(非常勤)	畝川 寛
取締役(非常勤)	岡野 帝男

監査役	
監査役	浮津 直志

沿革

1984年12月	(株)中国ケーブルビジョン(CCV)設立
1985年12月	(株)広島ケーブルビジョン(HBS)設立
1989年10月	(株)ケーブルシティ22(チャンネルU)設立
1990年2月	HBS開局[安佐南区]
1990年12月	(株)広島シティケーブルテレビ(HICAT)設立
1992年4月	CCV開局[中区・西区]
1992年7月	チャンネルU[佐伯区]、 HICAT[東区・南区・安芸郡府中町]開局
1994年9月	「1994年アジア競技大会」広島市開催を機会として コミュニティチャンネルにて4局で番組共同制作・放送を実施
1995年7月	(株)ふれあいチャンネル設立
1997年2月	ふれあいチャンネル開局[安佐北区]
1998年4月	チャンネルUが広島市で初のケーブルインターネットサービスを 開始(以降2000年4月までに全局で開始)
2003年1月	株式会社安芸ケーブルテレビ(activ)設立
2004年4月	activ開局[安芸区・安芸郡海田町]
2004年10月	ふれあいチャンネルとチャンネルUが合併
2005年4月	ケーブルテレビデジタル放送サービスを全局で開始
2005年10月	ふれあいチャンネルとCCVが合併
2006年3月	ふれあいチャンネルとactivが合併
2006年4月	HICATとHBSが合併し社名を 「ひろしまケーブルテレビ」(HICAT)に変更
2006年10月	地上デジタル放送の再放送を開始
2008年7月	ふれあいチャンネルがKDDI(株)との提携による プライマリIP電話サービス「ケーブルプラス電話」の提供を開始
2010年1月	HICATが(株)エネルギー・コミュニケーションズとの提携による トリプルサービスを開始
2010年11月	大竹メディアステーション開局
2012年12月	HICATの経営権を中国新聞社が取得
2014年3月	廿日市メディアステーション開局
2014年6月	グループの愛称を「ちゅピCOM」と命名
2014年10月	ソフトバンク(株)との提携によるプライマリIP電話サービス 「ケーブルライン」の提供を開始
2015年5月	ちゅピCOMひろしまが安佐南区でFTTHサービスを開始
2015年10月	ちゅピCOMふれあいが安佐北区でFTTHサービスを開始
2015年12月	4K自主放送「ケーブル4K」放送開始
2017年1月	(株)ちゅピCOMふれあい、 (株)ちゅピCOMひろしまに社名を変更
2017年3月	ちゅピCOMふれあいが地域BWAによるLTE通信サービス 「Air-LAN」の提供を開始 (ちゅピCOMひろしまは同年4月に開始)
2017年12月	MVNOサービス「ちゅピCOMモバイル」の提供を開始
2018年12月	BS4K放送の再放送を含む「ちゅピCOM 4K」サービスの 提供を開始
2019年9月	「広島市超高速ブロードバンド環境整備事業」を 2社共同事業として受注、整備を開始
2020年2月	放送・通信コンテンツを一体的に提供するサービス 「スーパーTV」の提供を開始
2020年7月	AI搭載アプリケーションと無線ルーターによる 通信オプションサービス「スーパーWi-Fi」の提供を開始
2020年10月	ちゅピCOMふれあいとちゅピCOMひろしまが合併 社名を(株)ちゅピCOMに変更

組織図



事業内容

放送サービス

光ファイバーをベースとしたネットワークでサービスエリア約60万世帯をカバー。地上波、BS、CS、4K放送を有線で届けることで、電波が安定するだけでなく、アンテナが不要となり、戸建て、マンションなどはもちろん、団地全体の美観向上＝資産価値向上に貢献します。

通信サービス

最大通信速度1Gbpsの高速サービスから4GLTE技術を活用した地域BWAまで、様々なユーザー・ニーズにお応えできるインターネットサービスプランを提供。また、プライマリIP電話、MVNO、携帯事業者との提携割引などもご用意しています。

法人サービス

アパートやマンションなどの集合住宅向けサービスとして、全戸一括型サービスを提供。また、テレビ共聴設備の維持管理を無償でサポートします。標準設備の導入により、物件の総合的付加価値に加え、入居率の向上に貢献します。

コミュニティチャンネル

自主制作の地域情報番組やウエスタン・リーグ中継などを約29万世帯に放送。データ放送や地域情報アプリでは防災情報や緊急災害速報をはじめ、交通運行情報、休日当番医、ごみ収集日など暮らしの情報まで、地域密着の情報をお伝えしています。

広告事業

コミュニティチャンネルでの提供CMやスポットCM、パブリック広告など、ご要望にあわせてパッケージをご提案します。CM制作まで一貫してうけたまわり、お客さまのプロモーションに総合力でお応えします。